

平成25年9月

熊本港大型客船入出港に伴う航行安全対策調査専門委員会

1 委員会報告書概要

本委員会では、熊本港ー7.5m岸壁への2.7万GT級及び2.2万GT級大型客船の入出港及び係留の安全性について調査検討し、必要な航行安全対策をとりまとめた。

入出港の安全性については、アプローチ操船、回頭操船、着離岸操船の各操船局面について、ファストタイム操船シミュレーションを行うとともに簡易景観型ビジュアル操船シミュレーション実験の併用により、船体に作用する風圧力等の外力影響を調査検討した。

また、岸壁の防舷材を調査し、吸収可能エネルギーを推定して、2.7万GT級大型客船の許容接岸速度等を検討し、安全な入出港・着離岸が可能な外力条件等について提案した。

2 調査等概要

- (1) 調査計画
- (2) 委員会等
- (3) 大型客船入港計画の概要
- (4) 航行環境
- (5) 基礎検討
- (6) 入出港操船の検討
- (7) 係留の検討
- (8) 航行安全対策